

人生が変わる "セーリング" カタマランという選択肢 セーリング性能にこだわるフランスの名門「FOUNTAINE PAJOT Lucia 40」

「FOUNTAINE PAJOT Lucia 40 (ファンテンパジョ ルシア 40)」の特徴は、キャビンのサイズや前後のバランスなど、均整のとれたエレガントなスタイリング。スクエアでありながら、緩やかに弧を描くシアーラインが美しい。フランスラ・ロシェルのBerret-Racoupeau Yacht Designによるものだ。

Berret-Racoupeau Yacht Design は2人のデザイナー Jean Berret と Olivier Racoupeau が率いるデザインサロン。レースヨットのデザインを はじめ、メジャービルダーのプロダクションヨットもデザイン。他には、ラージョットと呼ばれる80フィートオーバーのセーリングヨットやワンオフモー ターヨット、そして、カスタムの大型マルチハルまで幅広くデザインを手がけている。デザイナーとビルダー、それぞれの経験が、FOUNTAINE PAJOTのデザインに生かされているのだ。

「FOUNTAINE PAJOT」は、1976年にフランス大西洋沿岸の港町ラ・ロシェルで設立。ビルダー名は、Jean-François FountaineとYves Pajot の2人の創業者から付けられたものだ。505セーリングディンギーの製造からスタートし、後に、420や470を製造。1981年には初めてのマルチハル建造となる18mのレーシングカタマランを発表。1983年には、カタマランビルダー FOUNTAINE PAJOTのルーツとなるクルージングカタマラン「Louisiana 37」の建造を始めている。このLouisiana 37は、Michel Joubert & Bernard Niveltがデザインを手がけた革新的なクルージングカタマラン。セーリング性能と品質、デザインが高い評価を得てセールス的にも成功を収めると、セーリングカタマランを次々と発表。その後、マストのないモーターカタマランも加わり、カタマラン専門のビルダーとしてラインナップを充実させている。

FOUNTAINE PAJOTの最大の特徴は優れたセーリングパフォーマンス。マストを船体の中央付近まで移動させ、セルフタックにするクルージングカタマランが増える中、FOUNTAINE PAJOTはセーリング性能を重視したマストポジション。スクエアトップのメインセールに低めのブームセッティング。ジブセールをオーバーラップにすることで、メインセールとジブセールを理想的なバランスにする。同クラスのクルージングカタマランに比べ、セールエリアは実に15%以上も大きい。さらに、船体はバキュームインフュージョンを積極的に取り入れ軽量化。エレガントなデザインを犠牲にすることなくセーリングパフォーマンスを追求。それが、FOUNTAINE PAJOTのフィロソフィだ。フランス代表としてオリンピックに出場した創業者のJean-François Fountaineと Yves Pajotだけでなく、現在FOUNTAINE PAJOTを引き継ぐ創業者一族にも、ディンギーやクルーザーレースのメダリストや、ワールドチャンピオン、カタマランレーサーのスキッパーがいる。それが、他のカタマランビルダーとは違う、セーリングへの情熱やこだわりに現れているのだ。

横浜ベーサイドマリーナの桟橋、クラス最大の広さを誇る「Lucia 40」のアフトデッキに圧倒される。デッキ後方まで覆うルーフの下は、開放的なアウトドアリビング。最後尾には、トランサムを兼ねた4人掛けのロングソファ。ポートには、チークトップのテーブル。テーブルを囲むように、4人がゆったりと座ることができるL字ダイニング。スターボードにはヘルム専用のコクピットとカウチソファ。カウチソファは、2人掛けのソファとなる。アフトデッキだけでも10人がくつろぐことができる。



この角度から見ると、弓なりに弧を描く美しく力強いシアーラインがよく分かる。6.63mのワイドなビームは、モノハルならば80フィートクラスのビームと同等のサイブで







キャビンのスライドドアを開け、カウンター上部の窓も開ける。ギャレー のカウンターを間にアフトデッキとキャビンが一体となる。全周が見渡せ る視認性の良いサロン。サロン天井のサンルーフから光が降り注ぎ、明 るく開放的。この中央に備わるルーフウィンドウは、キャビン内からメイン

セールのトリムを確認することができるもの。セーリングへのこだわりが、 エクステリアにも表れている。アフトデッキとキャビンと仕切るように配置 されたL字のオープンギャレー。ギャレーはバーカウンターとなり、アフト デッキの家族やゲストと会話を楽しむことができる。キャビン前方には、フ

向けられたチャートテーブル。オートパイロットのリモコンを操作し、キャ ビン内でワッチをすることもできる。

ロントウィンドウに沿ってL字のソファ。その横、ポートサイドには斜めに

今回紹介する「Lucia 40」はMaestroと名付けられた3ベッドのオーナー ズバージョン。スターボード側のハルを1キャビンのマスターステートルー ムとして贅沢に使うバージョンだ。バウには広いシャワールーム。その手 前にランドリーを搭載することができる大型ストレージとセパレートされ たトイレ。さらにベッド寄りにワイドなドレッサーと使いやすい設え。アフ トには、ダブルベッドとワーキングデスク。サイドウィンドウの他に、トラン サム全面に及ぶワイドなウィンドも備わり、明るく開放的。アフトデッキの コクピットとカウチソファの形状を利用し、天井部分の張り出しを小さく、 ポートサイドよりも10cmほどワイドにし、数値以上に広く快適なベッド ルームをデザインした。ポート側には、ミジップのトイレ&シャワーで仕切 られた2キャビンが用意される。

「Lucia 40」のバウデッキはオーソドックスなもの。フロントウィンドシー ルドのすぐ前方にはクッションが敷かれたサンタンベッド。さらに前方に は、メッシュに編まれたトランポリン。マルチハルだけに備わるトランポリ ンは、子供やゲストに大人気だ。

92元章 1990年四五四

OF THE REAL PROPERTY.

そのバウには、FOUNTAINE PAJOTが推奨するセントラルアンカリン グシステムが装備されている。船首に突き出したアンカーローラーから下 ろすのではなく、FRPのデッキ最前部の下からアンカーを下すシステム。 ウィンドラスなど突起物は全てデッキの下に収め、安全で見た目にも美し いフラットなデッキとする。ハッチを開けるとウィンドラスとリモコンが現 れる。電動リモコンで下ろしたアンカーチェーンを左右バウからブライド ルのシートでセンターにリードするセントラルアンカリングシステムは、ア ンカリング中もボートの動きが安定し、チェーンのノイズが軽減され、静 かに過ごすことができる優れたシステムだ。

サイドデッキから1段高くなったコクピットに上がり、ヘルムシートに 着く。サイドデッキからだけでなく、アフトデッキやキャビンからも移動 ができる。また、ヘルムシートからルーフトップに行き来することも容易。 ショートハンドでも動きやすい。このセミフライブリッジのヘルムポジ







ベッドのオーナーズバージョンならではの、片舷全てを使った贅沢なマスターステートルーム。オープンポート 付きのサイドウィンドウだけでなく、キャビン幅いっぱいのトランサムウィンドウが光を取り込み明るく快適。





同クラスのカタマランに比べ高 目のマスト。低目にセッティン グされたブーム。メインセール とオーバーラップするジブセー ル。セール面積が広く高いセー リング性能を誇る。

ションは全周が見渡せるだけでなく、ルーフ 下に視線を下げれば死角のポートサイドもト ランサムも確認することができる。また、アフ トデッキやギャレーとの距離も近く、ヘルム シートに座っていても、会話に入ることがで きる。パッセージメーカーのライズドコクピッ トのようで、機能的だ。

横浜沖は6ノット前後の南風が不安定な がら吹いている。港を出て機走で走る。エ ンジンはVOLVO PENTA D1-30の2基掛 け。,1,500rpmで4.7ノット、消費燃料は時 間当たり2.0L以下だ。1,800rpmで5.5ノッ ト、3.0L/h。 2,100rpm で 6.5 ノット、4.4L/h。 2,400rpmで7.1ノット、6.0L/h。2,700rpmで

7.6ノット、8.0L/h。2,850rpmで7.9ノット、それでも9.0L/hと低 燃費。最大回転3,200rpmまで回せば、トップスピードも8.0ノット 以上は出るだろう。

マニューバを描く。スピードは7.0ノット前後と低速ではあるが、 ハンドリングは素直でレスポンスは良好。傾くことなくクイックに 旋回する。

沖に出てセーリングに移る。風向きに合わせてオートパイロット をセットし、電動ウインチを使いメインセールをセットする。ファー リングジブセールを展開するのもイージーだ。セールに風をはらみ 3~4ノットで進む。中速域以上のセーリング性能は確認できな かったが、クルージングヨットがほとんど動かないような超微風の 中、滑るように進むことが体感できた。セーリング性能にこだわる FOUNTAINE PAJOTの最新モデル「Lucia 40」、高バランスの走 りを感じることができた。 P.B.

FOUNTAINE PAJOT Lucia 40

全長 11.73 m 全幅 6.63 m

喫水 1.21 m 重量 9.5 ton

セールエリア 58 m²

ジェノア 37 m² エンジン 2× VOLVO PENTA 30 hp

燃料タンク 300 L 清水タンク 530 L 問い合わせ先 オカザキヨット

TEL: 西宮 0798-32-0202、横浜 045-770-0502

http://okazaki.yachts.co.jp



